



今月は、「市長への手紙」で寄せられたご意見と回答をご紹介します。

市役所窓口業務の時間延長、もしくは土曜日の午前中の窓口開設を実施して欲しい。

市では、窓口業務の利便性向上のために、住民票、戸籍、国民健康保険、市税、福祉、出納といった市役所一階窓口部分については、昼休みの対応を行っております。

また、住民票や印鑑証明書につきましては、土・日曜日を含めて午前七時から午後七時まで市役所守衛室横に設置しています自動交付機で交付できるようにしております。ただし、十二月三十一日から一月三日までは自動交付機は稼働していません。

さらに、納税窓口については、週一回程度、午後六時から午後八時三十分まで夜間窓口を開設するとともに、毎月一回の割合で休日等の午前九時三十分から正午まで窓口対応を行っております。そのほか、図書館においては、平日の開館時間を午後六時まで延長し、市民の皆さんに利用していただいております。

さて、窓口業務の時間延長や休日の

窓口開設を考えると、検討しなければならぬ課題がいくつもあります。費用に見合う効果が出るのか、いわゆる「費用対効果」や開庁日、延長時間、業務内容および勤務体制をどのようにするかなど実施方法について検討を行う必要があります。

いずれにしましても、市民の生活様式、就業形態の多様化、共働き世帯の増加等により、多様な窓口サービスが求められている状況を踏まえて、検討させていただきたいと考えております。

問合せ 行政システム課 33 4 1 0 3

祝日もごみ収集をして欲しい。

市では、一般家庭から排出される燃えるごみの収集を、一週間のうち(月・木)、(火・金)、(水・土)に振り分け、毎週二回の収集を行っております。

ご承知のとおり、国民生活に配慮して「国民の祝日に関する法律」が改正され、月曜日に「国民の祝日」が集中しており、「翌日等に収集して欲しい」というご提言がありました。ごみの収集は、月曜日から土曜日まで毎日行っているため、翌日の収集への変更は厳しいものと思われまます。

しかしながら、「国民の祝日」が月曜日に集中する実状に対しましては、今後の清掃行政にどのような方策を講ずるべきか研究していきたいと考えて

おります。

なお、祝日等に該当する月の収集日の取扱いについては、毎月一日発行の「広報やつしろ」市民健康カレンダーの欄でお知らせしておりますので、ご覧ください。

問合せ 清掃センター 32 4 6 7 5

独り暮らしの年輩者に対する犯罪抑止策をお尋ねしたい。

市では、今日まで「みんなでつくる安心の街」をスローガンに安全で住みよい社会を実現するために、八代警察署および八代地区防犯協会連合会とともに活動を推進してきたところで

連合会での取り組みとしましては、タクシー会社、コンビニ店、郵便局等と連携し、ファックスで情報を伝え犯罪の再発防止に活用する、ファックスネットワークシステムを構築し、高齢者に対する犯罪抑止に努めております。

また、八代市社会福祉協議会では「ふれあいまちづくり事業」の一環として小地域ごとに、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯等に意識的に声かけや気配りの「見守り活動」を防犯対策も兼ねて実施されております。

今後市といたしましては、引き続き警察等の関係機関と連携を深めながら犯罪抑止活動等の推進に努めていきたいと考えております。

問合せ 生活安全課 33 4 1 1 2

## 市長通信



「八代の良さを再発見！」  
新年明けましておめでとうございま

す。  
本年も八代市のまちづくりへの思いや、市民の皆様とのふれあいの様子をお届けします。

今回は、昨年に開催されました九州スリーデーマーチの「妙見コース(十km)」を完歩した時の事を紹介します。

球磨川の兩岸を通り、本町界隈の笠鉾保存会の組み立て作業風景を見て歩くコースでした。「こんな素晴らしい川は初めて」「豪華な笠鉾を身近に見ることができた」などと北海道から沖縄まで、全国から参加されたウォーカーの方から多くの感激の声を耳にしました。

保存会の町内では、全国からお見えの人達にお茶や菓子を提供され、市民上げてこの九州スリーデーマーチを盛り上げていただいております。

私も初めて十kmを完歩しましたが、改めて球磨川の素晴らしさと笠鉾の貴重な文化財が各町内保存会で大事に伝承されているのを見ることが出来ました。

妙見祭などの祭りやイベントも好天に恵まれ、多くの観光客においでいただきました。今年も八代の「良さ」を広め、さらなる誘客に努めたいと思っております。

中島隆利